



言葉の表現を楽しみながら  
言語障害者同士の交流を楽しむ

# 失語症・ナレーションサロンのご案内

主催：NPO法人ドリーム

講師：失語症・言葉のセラピー 木下真樹子



失語症、または合併により構音障害を発症し、言語リハビリを続けていらっしゃる皆様へ、発話の楽しさを「ナレーションの持つ表現力」を用いて実感していただくものです。ご自身の想いを言葉に乗せる(=表現する)ことで、「生きた言葉」を伝えてみませんか？

## 対象

- ・NPO法人ドリームの会員（正会員・賛助会員）※新規に会員になられる方も対象です
- ・失語症、または構音障害を発症した当事者で、「単語」または「短文」レベルの音読ができる方

## 概要

- ① 人数：6名/回（NPO法人ドリームにて申込み先着順）  
（お一人につき、毎月1回まで参加可能）
- ② 会場：小規模作業所ドリーム伏見  
※地下鉄「伏見」駅下車 東改札口より徒歩1分（伏見地下街内）
- ③ 申込み：要申込（申込用紙に、希望日を記入してください）
- ④ 内容：「発話」「会話」に回を分け、それぞれ開催（詳細は裏面参照）
- ⑤ 開催日：前期と後期に分けて実施、前期は5月から開催します。  
「発話」→火曜日 10時30分～12時30分 ※詳細は申込書を参照  
「会話」→火曜日 10時30分～12時30分 ※詳細は申込書を参照  
土曜日 13時00分～15時00分 ※詳細は申込書を参照
- ⑥ 参加費：1回につき500円（消費税込）
- ⑦ 持ち物：本、新聞、日記、歌詞・・・何でもOK！  
※但し、なるべく短いものでお願いします

## 目的

### 発話

気持ちを込めることを意識して単語(または短文)を発話していただきます

言葉に想いを乗せて伝える  
=「表現する」ことで、  
自分自身の生きた言葉になります

### 会話

場面を想定し、その人物になりきり短文を発話(または会話)していただきます

会話困難でも、何らか意思疎通のとれる人  
(家族同伴での参加も可能)  
単語レベルの音読ができる人

言葉を絞りだすようにでも話せる人  
短文レベルの音読ができる人

## カリキュラム

参加者の状況、進行具合により変更となる場合があります  
「発話」「会話」では③の内容が異なります

- ① 発声練習(20分間)  
大きく口を開けて、一音ずつはっきり発声を行います
- ② 各自読みたいものの音読(70分間)  
1人ずつ順番に音読をします  
※録音機(レコーダー、スマートフォン等)がある人は、自宅で聞き返しができるように、持ってくることをお勧めします

～休憩～

- ③ ナレーション技法を用いた練習(20分間)  
「発話」「会話」で、それぞれ主催者のテーマに沿って行います

## 留意点

※本活動は、治療の改善をお約束するものではなく「表現」から発話の楽しさを見い出し、ご自身のリハビリ継続の一助としていただく主旨でありますことをご承知ください

## 講師紹介



ドリームでボランティアをしております、木下 真樹子(きのした まきこ)と申します。ナレーター・司会として「話す」ことを生業としており、その経験を活かして失語症の方への言語リハビリ支援「失語症・言葉のセラピー」を始めました。

2017年には第一回目の活動「朗読サロン」を実施。出産を経て、このたび「ナレーションサロン」に改め、再開する運びとなりました。話すことの楽しみを、ぜひ一緒に味わいましょう！

※「失語症・言葉のセラピー」の活動内容は、ホームページでもご覧いただけます。ドリームHPのトップページバナーよりご確認ください。